

特定非営利活動法人 そばネット埼玉 理事会

阿部、小川、小山、飯田、上田、生沼、梶川、菅野、小島、島村、新嵯、高瀬、高橋、田中(正)、田中(憲)、鳥海、野木、野島、萩原、渡部、小森、鈴木

令和元年 10 月 28 日 (月)

NPO 法人そばネット埼玉事務所

第 165 回 理事会議事次第 (結果概要)

1 議事録署名人の選任

飯田、野島

2 報告事項

① 会員数の状況

団体会員 46、個人会員 162 (会費納入済み者)、賛助会員 6

② 経理状況 上田説明

③ 四段位認定会の結果について

阿部説明

3 議事

① 第 39 回アカデミーについて

令和元年 11 月 23 日 (土)

埼玉県県民活動総合センター セミナーホール 1

テーマ 第 1 部「論語に学ぶ そばと向き合う心の処方箋」

第 2 部第 2 部 そば打ち技術交流会名人に学ぶ

現在受講申し込み状況 現在スタッフ講師を入れて 104 名
引き続き受付をする。

② そば文化好交流協定団体 第 2 回交流大会について

現在事務局に報告が来ているのが、NPO 法人熊谷そば打ち会 3 人、つくば蕎麦愛好会 2 人のみである。さいたま蕎麦打ち倶楽部は募集継続中。

そばネット会員で 10 名となった。

③ (公財) いきいきフェスティバルへの出店について

11 月 16 日 (土) 準備、17 日 (日) 開催

別紙要領参照

NPO 法人熊谷そば打ち会、さいたま蕎麦打ち倶楽部、分桜流・彩次郎蕎麦打ち会、杉戸麵打愛好会小川道場、久喜そば倶楽部が協力して出店する。

④ 今後の事業執行について

ア 第40回アカデミー

受講受付中

イ 初二段認定会について

今月末が締め切りであるが、初二段とも低調で、特に二段が定員には程遠い。

締め切り後、初段 55 人、二段 40 人

初段は昨年並み二段は減少で、初二段で 96 人の定員を割ると採算ラインを割ることになる。他の開催も減少していて深刻な状況になってきている。

ウ 三段認定会について

11月1日から受付開始

エ 第7回そば料理コンテストについて

計画通り、2月11日に開催、11月に開催要項を公開したい。

オ 第10回会員対抗選手権大会は3月28～29日に開催する。

⑤ 東日本支部再編の進捗状況について

10月末に、分割される支部ごとに作業部会を開催し、12月には新支部の役員選出に貼るなど、来年度分割に向けて具体的に動き出してきた。

⑥ その他

ア 役員の名刺作成について

菅野理事から、武蔵野銀行の子会社で障がい者が名刺作成・販売をしているが、役員の名刺を作るのなら協力して欲しいとのことで、発注することにした。

次回理事会 11月25日（月）18:00 から

2019 彩の国いきいきフェスティバル実施要領（最終版）

主催：NPO 法人そばネット埼玉

このフェスティバルは、日ごろ会場確保に多大の配慮をいただいていることもあり、埼玉県県民活動総合センターを運営している（公財）いきいき埼玉からの要請に基づき、平成 23 年度から手打ちそばブースを出店している。

昨年に続いて、分桜流・彩次郎蕎麦打ち会（略称：彩次郎）、杉戸麺打愛好会小川道場、NPO 法人熊谷そば打ち会、久喜そば倶楽部、さいたま蕎麦打ち倶楽部（略称：さいたま）が協力して出店します。

- 1 日 時 11 月 17 日（日）8：00 集合
（準備 8：45～開催 10：00～15：00）
- 2 会 場 県民活動総合センター エントランスホール入口及び料理研修室
来客が食べる場所は料理研修室の真向いの多目的制作室を使用
- 3 内 容 もりそば 300 食
- 4 その他
 - ・麺汁作成
11 月 13 日（火）（さいたま）で 24L 作成する。
 - ・道具搬入
16 日（土）の 13 時から機材等搬入（13：00～17：00）
11：30（さいたま：金子・小川・上田）道具等搬入班出発
※ 設営は、料理研修室 5 台、デモ用で県活フロント正面付近で 1 台
※ 会場設営後 1 人 1 玉以上、打ちをしますので服装、道具、上履持参
 - ・そば粉等の手配
そば粉、中力粉、打ち粉、薬味ねぎ（彩次郎）
わさび 500 袋（さいたま）
17 日（日）当日
8：00 スタッフ集合
担当は、食券販売、そば打ち、茹で、洗い、盛り付け、配膳、食器回収、洗浄、来場者整理等を分担します。
 - ・服装は、NPO 法人そばネット埼玉のシャツでも各団体の半纏等でもよい。
 - ・当日の使用そば粉等
1 玉 1200+300 を 30 玉
 - ・スタッフは、保健所の細菌検査成績書（3 月以内の検査）を提出していただきます。
 - ・交通費（駐車料金を含む。）は各団体ごとにまとめて NPO 事務局上田に請求してください。
 - ・昼食を準備いたします。（今年も他団体販売のおこわを購入予定）
 - ・スタッフは、全麵協単位は 17 日の 2 単位がつきます。

以上